

モニタリングシート

施設名	高齢者在宅サービスセンター長房
-----	-----------------

視点	評価項目	6月		9月		12月		期末評価
		所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)	
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	介護職員12名(認知症対応型業務含む)	B	運営基準を上回る人員を配置しサービス充実を図っている。	B	運営基準を上回る人員を配置しサービスの充実を図っている。	B	運営基準を上回る人員を配置しサービスの充実を図っている。	B
	稼働率70%	C	昨年度職員の交代時期に稼働率の低下を余儀なくされたが、当年度に入ってから稼働率は伸びていないもの、新規契約数は着実に回復している。引き続き営業を強化していく。	C	営業を強化し、徐々にではあるが上昇している。	C	営業を強化し、徐々にではあるが上昇している。	C
	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【確認資料例:銀行口座】	B		B		B		B
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【確認資料例:独立した会計帳簿】	B		B		B
	利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか【確認資料例:独立した会計帳簿・日報、月報・使用料等収納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】	B		B		C		B
	収支計画が適正であること	B	収支計画が適正に執行されているか【確認資料例:事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	支出については概ね計画通り推移している。	B	元帳は従来からモニタリングに提出が間に合わず、後日提出となっていた。今回の指摘を受け、直近月以外の分は提出したい。	B
管理運営がきちんとして職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成がなされているか【確認資料例:事業計画書(人員配置計画)・事業報告書・研修報告書・実地調査】	B	研修体系・計画に基づいて育成を図っている。	B	研修体系・計画に基づいて育成を図っている。	C	事業計画書の人員のうち常勤介護職が1名退職。稼働率を確保し、管理運営の安定を図るため、パート職員を補充している。業務実施に当たる人員は運営基準を上回る適切な配置をしている。	B
	給与の支出が適切に行われているか【確認資料例:給与規程・賃金台帳】	B	常に適正執行を心掛けている。	B	常に適正執行を心掛けている。	B	元帳は従来からモニタリングに提出が間に合わず、後日提出となっていた。今回の指摘を受け、直近月以外の分は提出したい。	B
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	業務の一括委託が行われていないか【確認資料例:第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	一部委託の承諾書に基づき執行している。	B	一部委託の承諾書に基づき執行している。	B
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	規則、運営規程に基づき執行している。	B	規則、運営規程に基づき執行している。	B	開館日数・時間は規則以外の実施はありえず、月報、日報等で表示していない。従来からのモニタリングで全く問題なかった。今後は日報に印刷することにする。	B
	減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合)【確認資料例:減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】							
	文書の管理・保存が適切に行われているか【確認資料例:ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	年度ごと文書管理表を作成し、管理している。	B	年度ごと文書管理表を作成し、管理している。9年経過文書を廃棄した。	B	年度ごと文書管理表を作成し、管理している。	B
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	修繕等、施設保全が適切に行われているか【確認資料例:事業報告書・実地調査】	B	修繕要件が発生した場合は速やかに対応するとともに、計画的な保全にも努めている。	B	修繕要件が発生した場合は経費削減の観点から職員対応に努めるとともに、計画的な保全にも努めている。	B
施設内の安全・安心を確保しているか	利用者の交流を図る行事を1回開催/月	A	レクリエーションや地域との交流は、生きがい、やる気を引き出す効果も確認されており、今後も継続して取り組んでいきたい。	A	レクリエーションや地域との交流は、生きがい、やる気を引き出す効果も確認されており、今後も継続して取り組んでいきたい。	A	レクリエーションや地域との交流は、生きがい、やる気を引き出す効果も確認されており、今後も継続して取り組んでいきたい。	A
	利用者満足度90%/年							A
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【確認資料例:相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	当該期間は苦情なし	B	1件の苦情があったが、速やかに謝罪し再発防止を説明するとともに、当該取組に努めている。	B
施設運営の効率性を向上させているか	利用料金収入予算額の90%~110%【110%以上でA・90%未満でC】							C
	利用者一人あたりの経費(定員45名)予算額の90%~110%【90%未満でA・110%以上でC】							B
事業計画に基づいて事業が実施されているか	外部講師・ボランティアによる活動4件以上/月	A	従来から多くのボランティアの方にご協力をいただいております。今年度も引き続きお願いしている。	A	当期も多くのボランティアの方にご協力をいただいております。利用者様には外の空気に触れていただくことも、喜んでいただいております。	A	当期も多くのボランティアの方にご協力をいただいております。利用者様には外の空気に触れていただくことも、喜んでいただいております。	A
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「環境にやさしい八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等で確認】	B	従来から毎月担当職員を決め、環境配慮活動をチェックしている。	B	引き続き、毎月担当職員を決め、環境配慮活動をチェックしている。	B
個人情報保護管理が図られているか	防災訓練を年2回実施	B	5/20火災想定での総合防災訓練を利用者様及び団地役員様の参加も得て、実施した。			B		B
	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の適切な管理のために必要な措置が講じられているか【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B		B		B
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料例:保険証券】	B						B
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	職員交替の際の緊急連絡網の修正のほか年度更新の中で危機管理体制も確認している。	B	従来から、事故発生の際は、安全衛生委員会において原因を分析するとともに、速やかな再発防止の措置に努めている。	B	10月21日、防災訓練を利用者の参加を得て実施した。

期末総合評価	B
所管課コメント	当該法人は、平成17年の開設時より、指定管理者として本施設の運営を行っており、地域の高齢者福祉施設として安定した運営をしており、協定内容及び事業計画に基づき、経営面、施設管理面ともに適切に事業を実施している。 稼働率については、目標である70%には到達していないが、年間を通してやや上昇傾向にあるため、今後更に対応策の検討及び目標達成に向け、努めていただきたい。 利用者満足度については、高い水準を維持していることから、サービスの充実、工夫が見られる。 ボランティアによる講師活動を積極的に取り入れ、地域との関係を良好に築いている。